



## 校長室から

### 平高がいいんだ！平高でいいんだ！

校長 郷野 俊介

平高校長として3回目の新年度がスタートしました。今年は新型コロナウイルスの影響により、例年ならば当たり前なことが当りにできない年のようにです。それでも、今年一年が皆さんにとって「飛躍の年」になることを願っています。さて、平高新聞4月号のタイトルを昨年、一昨年と見返してみました。着任した2年前は「一人ひとりが特別な“オンリーワン”」、昨年は「一人ひとりが主役、ファミリー平高」でした。この思いは変わらず、生徒数が少ないことをメリットと捉えて、今年一年も先生方と一緒に生徒の皆さん一人ひとりの成長を見守りたいと思います。特に新入生23名の皆さんには、平高は生徒同士や先生同士、あるいは先生と生徒の距離感が近く、全校生徒に目が行き届く、家族のような学校（居場所）であると思います。新入生の皆さんも上級生や先生方に倣い、早く「ファミリー平高」の一員になれるよう学習や部活動に頑張ってくださいと願っています。ちなみに今月号のタイトルは、母の会会長様のPTA新聞原稿から拝借しました。

#### ■努力を積み重ねれば平凡は非凡に変わる

これも読み返している本からの抜粋です。遺伝子学の第一人者である筑波大学の村上名誉教授は「火事場のバカ力」について、極限状況で発揮される人

間の力は普段は眠っていて、このスイッチがON状態になれば、普段でも火事場のバカ力を発揮することは可能だということです。そして、その潜在力をONにするには、プラス発想や積極思考など前向きな精神状態や心の持ち方が大きく作用しています。思いの力が私たちの可能性を大いに広げてくれるということが、遺伝子レベルで解明され始めているようです。つまり、「思ったことはかなえられる」能力が、私たちの中には潜在しています。ただし、志を高くもつことは大切ですが、それを実現するには、目標に向かって一步一步積み重ねる地道な努力を欠かすことはできません。現実にはくる日もくる日も、地味で単純な作業（学習）を繰り返しているようですが、結局のところ人生とはその「今日一日」の積み重ね、「いま」の連続にほかなりません。ですからいたずらに明日を煩ったり、将来の見通しに汲々とするよりも、まずは今日一日を充実させることに力を注いだ方がいい。それが結局、夢を現実のものとする最善の道であると書いてありました。皆さん、今年一年間、一日一日を精一杯頑張らしましょう。



## 第46回 入学式

4月8日（水）第46回入学式が行われました。保護者が見守る中、男子10名、女子13名、計

23名の新入生が入学を許可されました。

新入生代表宣誓では、山口 敬之さんが高校生活に対する決意を述べました。

入学式後に行われた対面式では、在校生代表による歓迎のあいさつのもと、新入生代表 永澤 佳奈さんが高校生活への期待と、上級生へのあいさつを述べました。



## 新入生オリエンテーション

4月9日に新入生オリエンテーションを行いました。高校生活の説明が行われました。ワークショップなどとおして、具体的な高校生活についての説明がありました。新入生は、新たな気持ちで、頑張ってもらいたいものです。



## 新任職員

どうぞよろしくお願ひします。

- 津上 忍 (数学・教頭)
- 中村 比 勇 (理科)
- 濱田 貴 裕 (地歴・公民)
- 田崎 芳 昭 (事務)
- 藤川 美沙都 (事務)
- 真木 正 英 (理科)
- 熊谷 美 雪 (キャリアサポートスタッフ)



## 休校のお知らせ

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言の発令に伴い、4月22日(水)から5月6日(水)までを休校とさせていただきます。

生徒には4月21日までに休校中に取り組むべき課題等の指示は完了しております。

喫緊の連絡等が生じましたら、メールメイトや学校のホームページ等により連絡さしあげますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

平戸高校HP

<http://www2.news.ed.jp/section/hirado-h/>



長崎県立平戸高等学校

校訓：自律 敬愛 創造

スローガン：地域に根ざし 道を拓く

今年度もよろしくお願ひいたします。